

令和 5 年度 都立図書館主要事業

「都立図書館実行プラン 2021-2023 AI 時代の都立図書館へのファーストステップ」（令和 3 年 2 月）に基づき、以下の 3 本の事項を柱として定め、各施策を展開する。3 か年計画の 3 年目である令和 5 年度は、以下の事業に重点的に取り組む。

(1) 首都東京の図書館として、情報流通をめぐる社会環境の変化に対応し、「東京」情報の集積・発信を推進する。

- ア 社会環境の変化を踏まえた「東京」情報の集積・発信
- イ 中央図書館 50 周年記念事業の取組

【具体的な取組】

東京に関する音声・映像資料の保存の考え方の整理、中央図書館 50 周年記念事業の取組 等

(2) ICT を積極的に活用して、東京に集う人々の多様な知的活動や「学び」を支援する。

- ア ICT を活用したレファレンス機能の強化
- イ 東京マガジンバンクカレッジの取組による利用者のアクティブな学びの支援
- ウ 外国語資料を活用したサービス・支援の充実
- エ ICT を活用した学校への支援拡充
- オ 区市町村立図書館、大学図書館とのネットワーク強化

【具体的な取組】

複写サービスの改善に向けた検討、新たなチャネルを活用した行政活動への支援拡充（※28 期）、東京マガジンバンクカレッジ事業の再構築（※28 期）、外国人利用者に向けたサービスの推進（※28 期）、新たなチャネルを活用した学校教育への支援拡充（※28 期）、申込制プログラムによる支援の充実（※27・28 期）、特別支援学校図書館整備支援の充実、区市町村立図書館との情報共有の推進（※28 期） 等

(3) 図書館機能の DX 化に着手し、新たな時代の東京における情報環境を整備する。

- ア 都立図書館サービスの DX 化に向けた基盤整備
- イ 館内施設の整備・活用促進
- ウ 新たな時代を見据えた人材育成の展開

【具体的な取組】

動画による情報発信やオンライン研修のための基盤整備（※28 期）、電子書籍サービスの拡充（※28 期・29 期）、オンラインデータベースの導入支援（※28 期）、計画的な施設整備による利用環境の向上（※27・28 期）、職員育成基本方針の改定・新方針に基づく実施 等

《共通の施策》 積極的な情報発信を通じた都立図書館の PR

【具体的な取組】

新図書館を見据えた連続性のあるイメージ戦略、広報活用の戦略的な展開、外国人をターゲットにした広報の充実（※27 期） 等